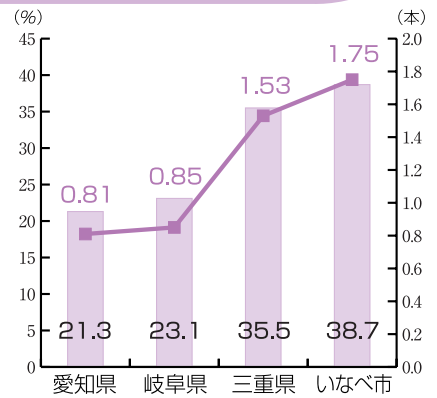


6月はむし歯予防月間

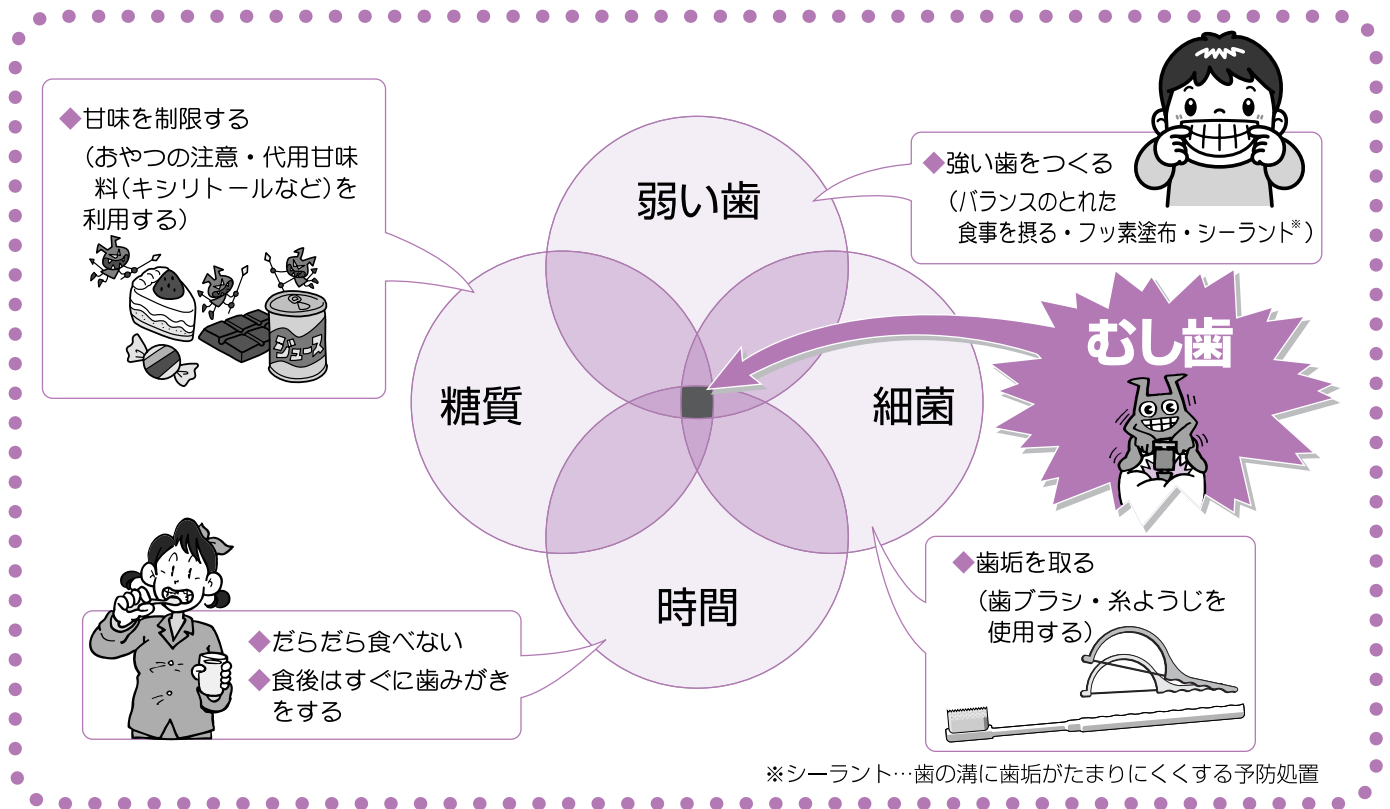
6月は「むし歯予防月間」で、6月4日は「むし歯予防デー」です。このグラフは平成16年度の3歳児健康診査で、むし歯のある子の割合と、1人あたりのむし歯の平均本数です。

三重県は愛知県、岐阜県よりむし歯の割合、平均本数が高く、さらにいなべ市は三重県の平均より高くなっています。したがって、いなべ市の子どものむし歯は多いといえます。

■ むし歯のある子の割合 ▲ 1人あたりのむし歯の本数



むし歯は、4つの条件がそろった時に発生します。口の中の細菌が食品中の糖を利用して歯垢（細菌のかたまり）をつくり、その中で発生した酸が歯の表面のエナメル質を溶かすことによって起こります。逆に4つの条件がそろわなければむし歯はできません。



乳歯はむし歯になりやすく、進行も早いのが特徴です。むし歯がない時から、かかりつけの歯科医院でチェックしてもらうことが、むし歯予防につながります。このむし歯予防月間に歯の定期検診を受けてみてはいかがでしょうか？

いなべ市では、乳児のむし歯予防のために、1歳から3歳の誕生日までのお子さんに歯の「定期検診とフッ素塗布の助成券」をお渡ししています。

